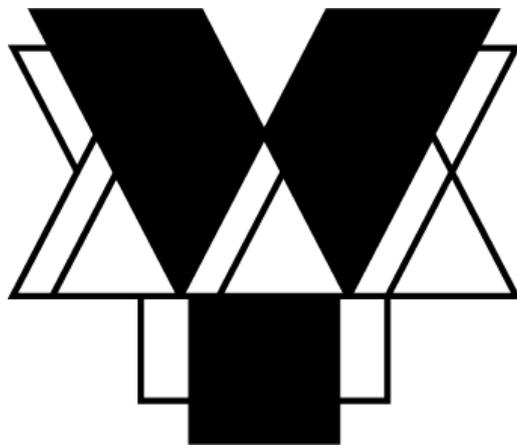


平成23年度（4月～6月）

財団法人横浜市体育協会
事業報告書



2011（平成23）年9月

【 目 次 】

平成23年度(4月～6月)の事業の概要	1
I 事業の状況	2
1 競技スポーツ推進事業	2
2 地域スポーツ推進事業	3
3 健康・体力づくり事業	3
4 スポーツ人材の養成・育成・活用事業	4
5 スポーツ情報の収集・提供/調査研究	5
6 スポーツ施設運営事業	6
7 協会運営事業	16
II 処務の概要	17
1 役員に関する事項	17
2 評議員に関する事項	18
3 職員に関する事項	19
4 理事会に関する事項(寄附行為第26条関係)	19
5 評議員会に関する事項(寄附行為第32条関係)	19
6 役員人事	19
7 評議員人事	19
8 各専門委員会	19
9 その他の会議(研修会等)	20
10 平成23年度賛助会員	20
III 協約の達成状況	21
IV 資料	22

平成23年度（4月～6月）の事業の概要

当協会は、市民が生涯にわたって「する・観る・支える」といったスポーツ活動を楽しめるよう「いつまでもスポーツが楽しめる明るく豊かな社会の実現」に向けて事業を推進しています。

平成23年度は、横浜市と締結した「協約（平成23年度～平成25年度）」と、その協約目標の着実な達成に向け策定した第2期「中期経営計画」の一年目であり、達成に向けて、次の6つの項目を重点事業として取り組みました。

1. 競技スポーツ推進事業

当協会の基礎となる競技スポーツの普及振興を図るため、加盟団体との協力による各種競技の開催や加盟団体への助成を行いました。

また、「2011 トライアスロン世界選手権シリーズ横浜大会」が震災の影響により延期となりましたが、9月開催に向けて準備を進めています。

2. 地域スポーツ推進事業

各区体育協会事業との連携や支援、総合型地域スポーツクラブの育成など、地域で活動しているスポーツ関連団体への支援を行うとともに、ヨコハマワールドウォークなどの多くの方々に参加できるスポーツイベントを開催しました。

3. 健康・体力づくり事業

いきいきキッズ事業をはじめとする子どもの体力向上や介護予防を中心とする高齢者の健康づくりに取り組みました。

4. スポーツ人材の養成・育成・活用事業

横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座の開催や地域スポーツ指導者の活動促進に取り組みました。

5. スポーツ情報の収集・提供と調査研究

スポーツ情報センターの運営により、スポーツ情報の収集や市民への提供を行うとともに、横浜スポーツ情報サイト「ハマスポどっとコム」の充実、スポーツ情報誌「SPORTS よこはま」の発行など、広く市民にスポーツ情報を発信しました。

6. スポーツ施設運営事業

指定管理施設27施設、屋内・屋外プールなど13施設、合計40施設の管理運営を行い、市民にスポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできるの場を提供し、スポーツ教室等の機会を提供しました。

本事業報告書は、当協会が7月1日をもって公益財団法人に移行したことに伴い、旧法人である「財団法人横浜市体育協会」の平成23年度の4月1日から6月30日までに実施完了した事業についてのみ報告し、施設管理や通年で行っている事業費の補助などは、3か月分の報告（第1四半期報告）としています。

I 事業の状況

1 競技スポーツ推進事業

(1) 競技スポーツ助成事業

加盟競技団体と共に第8回都市間交流スポーツ大会の開催都市としての準備や市民体育大会・市民マスターズスポーツ大会、各区交流スポーツ大会などの各種大会の開催支援及び助成、地元プロスポーツチームの支援等を進めてきました。

(2) スポーツ大会支援事業

開催が順延した2011トライアスロン世界選手権シリーズ横浜大会や横浜マラソン大会など、今後開催する競技会・大会の開催に向けて、実行委員会等の大会運営組織の支援活動を進めてきました。

◆2011トライアスロン世界選手権シリーズ横浜大会

2011トライアスロン世界選手権シリーズ横浜大会は、震災の影響により延期となり、9月に開催することで準備を進めてきました。

(3) スポーツ大会派遣事業

全国健康福祉祭大会(ねんりんピック)参加選手選考会を開催し、参加競技団体へ運営費を助成しました。

◆全国健康福祉祭大会(ねんりんピック)参加選手選考

種目	選考会日程	会場	参加者数
ソフトテニス	5/12・19	三ツ沢公園テニスコート	9ペア(18人)
卓球	5/8	磯子スポーツセンター	14人
弓道	5/22・28	常盤公園弓道場	81人
ソフトボール	5/5・8・15	戸塚区境川公園グラウンド他	14チーム
テニス	5/18	本牧市民公園テニスコート	7ペア(14人)
ダンス	4/27・5/1・4	中スポーツセンター他	40ペア(80人)
剣道	H22年度実施済	神奈川県立武道館	96人

(4) 競技選手の個別支援

国体参加選手のメディカルチェック、競技選手のSPS・体力測定・スキルチェックなど、年間を通じてスポーツ医科学センターで行っています。

2 地域スポーツ推進事業

(1) 地域スポーツ支援事業の実施

各区体育協会事業との連携・支援や総合型地域スポーツクラブの育成など、地域で活動しているスポーツ関連団体への支援を行いました。

また、市民に多くの競技種目に親しんでいただく「エンジョイスports事業」17種目のうち、ボートとアマチュアボクシングの2種目の市民スポーツ教室を実施しました。

◆エンジョイスports事業

種目	日程	会場	対象	実績
ボート	5/1・7・8	鶴見川漕艇場	中学生以上	12人
アマチュアボクシング	6/3・10・17・24	戸塚スポーツセンター	一般	19人

(2) スポーツイベントの実施

ゴールデンウィークに、ヨコハマ・スポーツ・ワールド 2011 を開催し、ファンケルフィットネスヨコハマ 2011 とヨコハマ・ワールド・ウォーク 2011 の2つのスポーツイベントを行いました。

◆ファンケルフィットネスヨコハマ 2011

開催日	平成 23 年 5 月 3 日(火・祝)
開催会場	パシフィコ横浜・国立大ホール
出演団体	55 チーム:1,813 人
観覧者数	4,961 人
合計	6,774 人

◆ヨコハマ・ワールド・ウォーク 2011

開催日	平成 23 年 5 月 5 日(木・祝)
開催会場	みなとみらい・山手・山下地区
参加人数	4,064 人

3 健康・体力づくり事業

(1) 子どもの体力向上事業

地域スポーツ団体や地域のボランティア等と協力し、学校を中心に身近な場所での子どもの体力向上を支援しました。

また、教育委員会の受託事業であるぜんそく児童の宿泊事業「サマースクール」(7月26日～29日)が円滑に実施できるよう準備を行いました。

◆子どもの体力向上支援(26団体)

事業名	概要	参加者数
いきいきキッズ事業	学校を拠点として、学校と地域が主体となった、子どもの体力向上に向けた取り組みへの支援	26校で7,748人

(2) 健康づくり支援事業

超高齢社会の中、元気な高齢者を増やし、高齢になっても生き生きとした生活を維持することができる環境を整え、スポーツ・運動を習慣化するために各種事業を実施しました。

◆介護予防関連事業

事業名	概要	参加者数
介護予防事業	各区福祉保健センターや包括支援センターで実施する介護予防事業への指導者派遣・・・70件	のべ580人
体力向上プログラム	運動指導、栄養指導、口腔ケア、フットケアを行う一般高齢者向け介護予防事業・・・17件	のべ97人

◆健康体力づくり派遣指導事業：派遣依頼 53件 のべ参加者数 1,200人

(3) 生活習慣病予防事業

メタボリック症候群、ロコモティブ症候群の予防のための生活指導、栄養指導、運動指導等のメディカルエクササイズコース、減量教室・ロコモ教室をスポーツ医科学センターで行いました。(P14参照)

4 スポーツ人材の養成・育成・活用事業

地域スポーツ指導者の養成・活用事業を実施しました。また、競技スポーツの指導者養成事業やジュニアスポーツの指導者養成事業を進めています。

(1) 地域スポーツ指導者養成・活用事業の実施

地域や各種目で活動できるスポーツ指導者を養成するために、各種講座や研修会を開催しました。

◆横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座の開催

講習会名	実施日	会場	参加者数
スポーツリーダー講習会	6月4・5・11日	スポ°医科	75人
健康・体力づくりインストラクター養成講座	6月25日	スポ°医科	28人
地域クラブアシスタントマネージャー養成講座 (日体協公認)	6月18日	スポ°医科	17人
アウトドアルーダー(野外活動指導者)養成講座	6月11～12日 6月25～26日	くろがね野活C 道志野活C	23人

※横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座は、通年で実施

(2) 地域スポーツ指導者の活動促進

地域のスポーツ指導者を活用する「横浜市スポーツ人材活用システム」を運用し、地域のスポーツ・健康づくり事業で多くの地域スポーツ指導者が活動できる環境をつくりました。また、登録者の指導技術向上のためのスキルアップ研修を実施しました。

◆地域スポーツ指導者のスキルアップ研修

講習会名	実施期間	会場	参加者数
緑区・青葉区・都筑区 合同人材登録者研修 安全管理研修・PMS研修	6月12日	スポーツ医科学センター	6人
鶴見区・神奈川区・港北区合同人材登録者研修 安全管理研修・PMS研修	6月25日	港北スポーツセンター	12人

5 スポーツ情報の収集・提供/調査研究

(1) スポーツ情報サイトの運営・拡充

スポーツ施設情報・イベント関連情報・サークル情報・人材情報の提供のほか、イベントなど横浜のスポーツに関連するニュースを「ハマスポニュース」としてスポーツ情報サイト「ハマスポどっとコム」で随時配信しました。

◆ハマスポニュース掲載件数と主なニュース

月	掲載件数	主なニュース
4月	11件	横浜ベイスターズ2011開幕戦始球式 第14回つづき人交流フェスタ 元オリンピック選手 苅部俊二さんの特別授業
5月	18件	FANCL FITNESS YOKOHAMA 2011 セブンスラグビーで目指せオリンピック！ いきいきキッズサポート練習会
6月	20件	横浜 B-CORSAIRS パフォーマンスチーム初披露！ 横浜 FC 学校訪問授業「夢で逢えたら」 みどりファミリースポーツフェスティバル 2011

(2) スポーツ情報誌の発行

スポーツ情報誌「SPORTSよこはま」の4月号（25,000部）と6月号（30,000部）を発行しました。

発行号	特集内容	市体協関連記事
4月号	トライアスロン	・FANCL FITNESS YOKOHAMA 2011 ・ヨコハマ・ワールド・ウォーク ・スポーツ指導者養成講座 ・栄区体育協会「てくてくウォーク栄」
6月号	ライフセービング	・第8回都市間交流スポーツ大会 ・エンジョイスports事業紹介 ・港北区体育協会「港北区小学生スポーツフェスティバル」 ・鶴見スポーツ&カルチャークラブ(総合型地域スポーツクラブ)

6 スポーツ施設運営事業

スポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできる場を提供するため、次の施設について安全・安心な管理運営を行いました。

また、横浜市からの指定を受けたスポーツ施設やスポーツ医科学施設及びその他のスポーツ施設において誰でも気軽にスポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできるプログラムを提供しました。

※施設の利用状況は、P23

(1) スポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできる場の提供事業

ア 横浜市のスポーツ施設・スポーツ医科学施設の指定管理

横浜市スポーツセンター（15施設）、横浜国際プール、横浜文化体育館、横浜市平沼記念体育館、横浜市青少年野外活動センター（4施設）、横浜市少年自然の家（2施設）、新横浜公園/日産スタジアム、横浜市スポーツ医科学センター

イ その他のスポーツ施設

屋外プール（2施設）、屋内プール（6施設）、テニスガーデン（3施設）、鶴見川漕艇場、横浜みなとみらいスポーツパーク

(2) スポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできる機会の提供事業

ア 横浜市各区スポーツセンター

横浜市各区スポーツセンター15館において、区民が身近なところで気軽にスポーツを楽しみ、健康の保持増進に努めることのできるよう、スポーツ・レクリエーション活動を推進する事業を実施しました。

◆4月～6月利用実績

種別	実績数(団体数・人数)
団体利用	28,706 団体
	738,073 人
個人利用	254,159 人
合計	992,232 人

種別	実績数(教室数・人数)
教室数	2,840 教室
参加人数	232,574 人

イ 横浜国際プール

今年度から新たに国内最大級の規模を有するスポーツ施設である横浜国際プールの指定管理者となり、プールやトレーニングルームでの個人利用や一般市民へプール・体育室等の団体貸切利用に供するとともに、スポーツ系・文化系の各種教室を開催しました。

また、地域との交流を促進するため、竹林・里山育成のNPO法人や中学生の体験学習を積極的に受け入れ、外構部の樹木の育成等に協力いただきました。

- ① メインプール(国際公認 50mプール)、ダイビングプール(国際公認)における各種大会利用及び一般利用
 - ◆主な大会:フィンスイミング日本選手権大会、日本知的障害者水泳選手権大会、東日本シンクロ選手権大会等の開催
 - ◆プール利用者数 60,522 人
- ② スポーツ教室・カルチャー教室の開催
 - ◆参加者総数 25,959 人
- ③ トレーニングルームの運営
 - ◆利用者 16,075 人
- ④ 施設周辺エリアを活用したフリーマーケット・撮影スポットとしての利用
 - ◆フリーマーケット 3 日間 延べ 7,000 人、スチール・映像撮影 15 件

ウ 横浜文化体育館

横浜市内唯一の中規模施設として、全国レベルから市民大会などのスポーツ・文化イベント等で安全・安心・快適に利用していただくとともに、ウェルネス&アンチエイジング応援プログラムとして各種教室事業等を展開しました。

また、震災で受けた施設の損傷拡大を防ぐため、仮修繕を行いました。

<主なスポーツ大会>

月	大会名	利用人数(人)
4 月	第 3 回スポーツひのまるキッズ関東小学生柔道大会	4,038
4 月	第 26 回皇后盃全日本女子柔道選手権大会	1,683
5 月	第 2 回ホープス・カブ・バンビオープン大会(卓球)	780

<主な文化系イベント等>

月	大会名	利用人数(人)
5 月	横浜市中学校総合体育大会開会式	6,100
6 月	KAZUMASA ODA TOUR2011(コンサート)	8,160

<スポーツ系教室>

対象	主な教室名
子ども対象教室	親子体操、ジュニアスポーツ、バレエ、ヒップホップ、ダブルダッチなど
大人対象教室	すっきりシェイプアップ(託児付)、フラダンス、気功太極拳、ピラティスなど
その他教室・イベント	卓球練習の日、横浜ベイスターズと行うチアダンス教室、横浜Fマリノスと行うサッカー教室、護身術など

<文化系教室>

主な教室名	
18 歳以上対象	油絵、英会話、書道、水彩画、アメリカンフラワーなど

エ 横浜市平沼記念体育館

これまでは、団体利用を中心に利用されていましたが、個人で参加できるスポーツ教室を開始し、バドミントンやピラティス、ヨーガ、高齢者対象の健康教室を実施しました。

また、夜間の開館時間拡大及び会議室の市民開放に向けた整備を進めました。

オ 横浜市青少年野外活動センター

三ツ沢公園（神奈川区）、くろがね（青葉区）、こども自然公園（旭区）の市内3センターは、一体管理の指定管理者として指定を受け、連携・共同し、気軽に野外活動を楽しむための情報提供やプログラム開発を行いました。

4月～6月は、横浜市が東日本大震災の被災者受入施設としたため、施設の下見や施設利用抽選会等の参加者以外での一般利用はありませんでした。（被災者の受入はありませんでした。）

道志（山梨県）のセンター・スポーツ広場では、横浜市民及び道志村民に活動の場を提供しました。

◆利用実績

施設名	団体数	実人数	延人数
三ツ沢	68 団体	159 人	159 人
くろがね	119 団体	1,410 人	1,715 人
こども自然	88 団体	240 人	240 人
道志	116 団体	1,285 人	1,285 人
合計	391 団体	3,094 人	3,399 人

◆教室事業実績

施設名	教室数	実人数	延人数
三ツ沢	0 教室	0 人	0 人
くろがね	2 教室	98 人	158 人
こども自然	0 教室	0 人	0 人
道志	0 教室	0 人	0 人
合計	2 教室	98 人	158 人

※下見・施設利用抽選会等の参加者を含む

カ 横浜市少年自然の家

赤城林間学園（群馬県）及び南伊豆臨海学園（静岡県）では、海や山などの恵まれた自然環境を生かした自然体験プログラムや集団宿泊体験の場を提供しました。

赤城林間学園は横浜市が東日本大震災の被災者受入施設としたため、4月には一般利用はありませんでしたが、結果的には被災者の受入もありませんでした。

○教室事業

ファミリーキャンプなどの野外活動教室の開催を行い、野外活動の普及・振興と利用促進を図りました。

◆利用実績

施設名	団体数	実人数	延人数
赤城	105 団体	3,725 人	10,117 人
南伊豆	89 団体	3,803 人	10,682 人
合計	194 団体	7,528 人	20,799 人

◆野外活動教室実績

施設名	教室数	実人数	延人数
赤城	1 教室	32 人	96 人
南伊豆	2 教室	73 人	219 人
合計	3 教室	105 人	315 人

キ 新横浜公園/日産スタジアム等

横浜市体育協会・横浜マリノス・管理JV（ハリマビシステム他4社共同企業体）の3者が共同事業体を構成し、日産スタジアムを含む新横浜公園（46.2ha）の管理運営を行いました。

大会やイベントを誘致した他、公園内の施設を活用し、地域スポーツの振興や市民の健康・体力増進に貢献するとともに、環境に配慮した「エコスタジアム」としての取組を推進しました。

◆4～6月利用実績

新横浜公園	人 数
日産スタジアム(国内最大7万2千人収容)	184,657人
フリーマーケット(日産スタジアム)	134,000人
日産ウォーターパーク	27,839人
日産フィールド小机	6,143人
新横浜公園内有料施設	29,481人
しんよこフットボールパーク	18,029人
新横浜公園内無料施設(イベント利用のみ)	1,170人
合 計	401,319人

■ 指定管理事業

(ア) 日産スタジアム・日産フィールド小机

平成23年4～6月は、日産スタジアムでは、国際試合1試合（麒麟カップサッカー2011）をはじめ、Jリーグ4試合、第33回全農チビリンピック2011等が開催されました。

日産フィールド小机では、各種市民大会等が開催されました。また、5月初旬より芝生改修工事及び芝生育成期間のため、大会は開催されませんでした。

◆ 4～6月利用実績

日産スタジアム		日産フィールド小机	
大会・イベント等	179,541人	大会・イベント等	4,306人
サッカー	149,160人	トラック個人利用	1,837人
国際大会	65,856人	合 計	6,143人
Jリーグ等	82,304人		
アマチュア	1,000人		
陸上競技	0人		
イベント・その他	30,381人		
NSAA(陸上教室)	2,073人		
トラック個人利用	2,295人		
ワールドカップスタジアムツアー	731人		
スタジアムウエディング	0人		
視察	17人		
小 計	184,657人		
フリーマーケット	134,000人		
合 計	318,657人		

◆主な大会・イベント等実績

大会名・イベント名		開催月	入場者数
日産スタジアム			
Jリーグ 4 試合		4～6 月	82,304 人
第 33 回全農チビリンピック 2011		5 月	28,000 人
第 1 回神奈川県キッズサッカーフェスティバル U-7		5 月	1,000 人
キリンカップサッカー 2011(日本代表 VS チェコ代表)		6 月	65,856 人
日産フィールド小机			
全国少年サッカー大会開会式		4 月	2,700 人
第 33 回全農チビリンピック 2011		5 月	760 人

(イ) 日産ウォーターパーク(温水利用型の 22 種類のプール)

5 月にリニューアルオープンし、緑豊かな南国リゾートを演出し、ココロとカラダをリフレッシュできる癒しの空間に生まれ変わりました。また、多彩なプログラムで大人から子供まで楽しめる教室事業を実施しました。

◆4～6 月利用実績 ・開所日:59 日 ・利用人数:27,839 人

(ウ) 投てき練習場・運動広場(1・2)・野球場・テニスコート

<新横浜公園内有料施設>

投てき練習場、運動広場(1・2)、野球場、テニスコートの管理運営を行いました。また、投てき練習場ではラクロス教室、テニスコートでは初級及び中級者向けのテニス教室を開講しました。その他、6 月には第 3 レストハウスがオープンしました。

◆4～6 月利用実績

施設名	人 数	施設名	人 数
投てき練習場	6,809 人	野球場	4,241 人
運動広場 1	5,698 人	運動広場 2	0 人
テニスコート	12,733 人	合 計	29,481 人

(エ) スケボー広場・インラインスケート広場(1・2)・バスケットボール広場・公園内園路等<新横浜公園内無料施設>

スケボー広場、インラインスケート広場(1・2)、バスケットボール広場等の管理運営を行いました。また、子供向けのスケボー教室やインラインスケート教室の他、公園内園路では駅伝やノルディックウォーキング等の利用がありました。

◆4～6 月イベント利用実績 ・イベント利用日:38 日 ・利用人数:1,170 人

■ 自主事業の実施

しんよこフットボールパークの管理運営を行うとともに、自主事業イベントを実施しました。また、フリーマーケットでのカーボンオフセットの実施

及び環境関連イベントの開催など環境に配慮した取組を推進しました。(カーボンオフセット：日常生活や経済活動によって排出される二酸化炭素を、何か別の手段を用いて相殺しようという考え方。)

(ア) しんよこフットボールパークの管理運営

◆4～6月利用実績 ・利用団体数:423団体 ・団体利用人数:18,029人

(イ) 新規事業

○新横浜公園テニススクールジュニアクリニック

テニスコートの利用時間外の早朝を利用し、ジュニア競技者の強化・育成を目的としたクリニックを開催しました。

※実績・・・開催日:4月2日 参加人数:6人

(ウ) 日産スタジアム アスレティクスアカデミー(NSAA)

日産スタジアムが第一種公認の陸上競技場である利点を活かし、東海大学教授高野進氏を代表とする、陸上競技関連の会員制教室事業である「日産スタジアム アスレティクスアカデミー(NSAA)」を実施し、会員(小学生以上)に指導を行いました。

また、主に会員以外の方を対象とした「1日体験レッスン」や教育支援の一環として、区内の小学校に出向き走る楽しさを伝える「浜っ子かけっこ教室」を開催しました。(平成23年6月現在の会員数241人)

(エ) その他の自主事業

○東日本大震災チャリティイベント 日産スタジアムの芝生でプレーしよう

一般・小学生それぞれのチームが、2010ベストピッチ賞を受賞したピッチ(天然芝)でプレーできる機会を提供する事業を開催しました。また、本事業の参加費はすべて横浜市を通じて被災地に寄付しました。

○ベストピッチ(天然芝)を体験しよう

天然芝のピッチを裸足で走ったり、寝転んだりして、サッカープレーヤー以外の方が直接スタジアムのピッチに触れていただくことができるイベントを開催しました。

○ベストピッチでプレーしよう

普段は天然芝のピッチでプレーする機会の少ない、未就学児チームと女子サッカーチームを対象にスタジアムのピッチでプレーできる機会を提供するイベントを開催しました。

○産後のボディケア&フィットネス

子育て支援事業の一環として、産後2～6カ月の女性と赤ちゃんを対象とした、妊娠・出産で変化した女性のカラダとココロの両面をサポートする、ヘルスケアプログラムを実施しました。(各月4回/1コース)

○市民活動支援事業

新横浜公園の園地を活かして、市民活動団体が企画・実施する、公募型市民活動支援事業を実施しました。23年度は、応募11件のうち8件が採用、2件が見直し、1件が不採用でした。このうち6月には、継続事業である「飛んで来いトキプロジェクト」、「地域の伝統文化を体験し自然を学ぶ会」、「バタフライガーデン」の3事業のコラボレーションによる「田植えと麦刈り、自然観察会」が開催されました。また、今年度から新たにスポーツ活動も対象に加わり、新横浜公園で定期的に活動するノルディックウォーキングのサークルが主催する講習会および体験会が開催されました。

◆その他の自主事業実績

事業名	開催日	参加人数
東日本大震災チャリティイベント ～日産スタジアムの芝生でプレーしよう～	4月16日・17日・23日	627人
ベストピッチ(天然芝)を体験しよう	5月14日・15日	227人
ベストピッチ(天然芝)でプレーしよう	5月22日・29日	417人
産後のボディケア&フィットネス	5月9・16・23・30日 6月6・13・20・27日	120人
田植えと麦刈り、自然観察会	6月12日	120人
ノルディックウォーキング	4～6月 全16日	109人

■ 環境への取組

(ア) カーボンオフセットフリーマーケットの開催

カーボンオフセットフリーマーケットは4月から6月までに6回開催し、フリーマーケットに訪れた車両から排出されたと考えられるCO₂量相当の排出権購入金額を徴収しました。また、年度末に年間のCO₂排出量を合計し、その分の排出権を購入することにより、京都議定書の温室効果ガス削減の目標達成に貢献します。

(イ) 歳時記イベントの開催

新横浜公園内で季節感を感じられるよう、スポーツ利用以外の公園利用を促進し、賑わいづくりを行いました。

子どもの日に合わせ、スタジアム周辺に「こいのぼり」を掲揚するイベントを開催しました。当スタジアムに寄付されたものに加え、近隣の保育園・幼稚園児が東日本大震災復興のエールと横浜F・マリノスへの応援メッセージを記入したオリジナルこいのぼりを掲揚しました。

(ウ) 環境関連イベントの開催

鶴見川流域水協議会主催の「水マス・フェア～鶴見川のサポーター大集合」にエコスタジアムとしてブースを出展し、環境への取り組みや公園紹介パネ

ルの展示を行いました。また、NPO 法人鶴見川流域ネットワークとの共催で、「ホテルの不思議 お話しと観察会」を開催し、130 名を超える参加者で賑わいました。

(エ) ISO14001 の推進

新横浜公園の環境方針等を定めた環境マネジメントシステムを構築し、平成 20 年 8 月 1 日から運用を開始しました。その後 3 回の審査を経て平成 21 年 2 月 25 日に ISO14001 の認証を取得しました。平成 23 年度は、認証されたマネジメントシステムの継続的な適合性及び有効性の確認並びに認証範囲妥当性の確認のため、再認証審査を受ける予定です。

ク 横浜市スポーツ医科学センター

市民の健康づくりの推進・スポーツの振興・競技選手の競技力の向上を目的に、クリニック、大・小アリーナ（体育館）、25m プール、トレーニングルーム、研修室などを併設した施設の運営を行いました。

◆横浜市スポーツ医科学センター4 月～6 月利用実績

区 分	人 数	区 分	人 数
指定管理事業		自主事業	
スポーツプログラムサービス(SPS)	655 人	教室事業(フォロー事業)	15,278 人
クリニック	14,030 人	その他	216 人
MEC(メディカルエクササイズ*コース)	2,739 人		
施設利用	31,928 人		
ライブラリー・ギャラリー	11,845 人	合 計	76,691 人

① スポーツプログラムサービス(SPS:スポーツ版人間ドック)

医学的検査・運動負荷試験・体力測定をセットで行う S P S (スポーツ版人間ドック) を実施しました。生活・栄養・運動について医師・管理栄養士・スポーツ科学員などの専門スタッフがアドバイスをを行う特長などを活かし、利用者の方の健康・体力づくりをサポートしました。

区 分	人 数
一般	346 人
高齢者・障がい者	115 人
ジュニア	109 人
その他(国体検診)	85 人
合 計	655 人

② クリニック(内科・循環器内科・整形外科・スポーツ整形外科・リハビリテーション科)

一般的な内科・整形外科の診療から循環器専門の内科・スポーツ選手のためのスポーツ整形外科など、スポーツドクターなどの資格を持つ医師が診療を行いました。リハビリテーション

区 分	人 数
内科	1,380 人
整形外科	4,072 人
内科系運動療法	75 人
整形外科系運動療法	8,503 人
合 計	14,030 人

科では、スポーツ選手などの外傷（急性・慢性）や成長期の障害、整形外科疾患に対する運動療法・物理療法などを実施し、円滑なスポーツ復帰と再発予防を目的としたアスレチック・リハビリテーションを行いました。

特定健康診査・特定保健指導については、医師・保健師・管理栄養士・指導員（健康運動指導士）などの専門スタッフによる組織的なサポート体制の下で、横浜市国民健康保険加入者の受託機関として受け入れを行いました。

③ メディカルエクササイズコース(MEC)

内科的・外科的疾患を抱え、積極的に運動することで改善が望める方を

区 分	人 数
MEC	2,739 人

対象にして、医師の運動処方に基づき指導員が運動指導を行う、医学的運動療法教室（アリーナもしくはプール）を実施しました。

④ 施設利用

主に器械体操の練習などに利用されている大アリーナ（930 m²）、エアロビクス、ダンス、軽運動などに利用されている小アリーナ（460 m²）、大研修室（250 m²・135 人収容）、中研修室（140 m²・81 人収容）、会議室（60 m²・16 人収容）などの施設貸出を実施しました。

区 分	人 数
アリーナ(大・小)	12,472 人
研修室・会議室	11,559 人
プール個人利用	4,629 人
トレーニングルーム個人利用	3,268 人
合 計	31,928 人

また、各種フィットネス機器をそろえたトレーニングルームの個人利用、25メートル×6 コースの温水プールの個人利用を実施しました。

⑤ 教室事業

○スポーツ教室(水泳・体操 ほか)

体操教室（0～3 歳児、3～6 歳児、6～12 歳、選手コース）、水泳教室（3～6 歳、6～12 歳、16 歳以上、中高年者、選手コース）、トレーニング教室を実施しました。

区 分	人 数
スポーツ教室	12,982 人
健康教室	2,209 人
目的別教室	87 人
合 計	15,278 人

○健康教室(フラダンス・ヨガ ほか)

1 年間を 4 期に分けて、太極拳・フラダンス・社交ダンス・ヨガ・コアシェイプの教室を開催しています。4～6 月は第 1 期の教室を実施しました。

○目的別教室

医師・管理栄養士・スポーツ科学員・運動指導員などの専門スタッフの指導のもとで安心・安全な減量を行う「減量教室」を実施しました。また、ロコモティブシンドロームの予防（運動器機能の改善）トレーニングとして、

三次元解析装置を用いた科学的な効果測定により、姿勢・歩き方を改善する「ロコモ教室」を実施しました。

⑥ 競技力向上事業

競技選手の競技力向上をサポートするため、地元のプロスポーツチームや実業団のスポーツチームを中心として、メディカルチェックや各競技に則した専門的な体力測定を実施しました。

区 分	人 数
競技力向上事業	143 人

また、横浜市のジュニア競技者に対するジュニアスポーツクリニックや、各競技団体のジュニア選手を対象にしたジュニア S P S などを実施しました。

⑦ その他

本センター職員による講演事業・施設貸出（研修室など） ほか

月・日	講師	会場	内容	人 数
4/7	センター顧問	神奈川公会堂	生涯にわたる健康づくり ～運動から生活習慣予防	250 人
5/10	科学員	スポ医科研修室	はつらつ従事者研修	30 人
5/10	センター長	スポ医科研修室	はつらつ従事者研修	30 人
5/31	指導員	スポ医科研修室	はつらつ従事者研修	30 人
6/4	科学員	スポ医科研修室	スポーツリーダー	80 人
6/5	センター顧問	スポ医科研修室	スポーツリーダー	80 人
6/17	管理栄養士	スペース杉田	健康づくりプログラム ～自分の体をプロデュース	20 人
6/29	センター顧問	港北図書館	老後をいきいき過ごすには	40 人

ケ 屋外・屋内プール

屋内プール 6 施設（旭、港南、栄、保土ヶ谷、都筑、金沢プール）の運営を行い、市民利用に供するとともに多世代を対象とした各種水泳教室を開催し、市民の健康増進に寄与しました。

屋外プール 2 施設（横浜プールセンター、本牧市民プール）では、オフシーズンの活用として、本牧市民プールではインラインスケート場としての利用で、横浜プールセンターではラジコンボートの走航場としての利用など有効活用を図りました。また、7 月からの夏期営業に向け、設備点検を徹底したほか、スタッフの安全管理能力や技術力のアップを行いました。

コ テニスガーデン

緑（10 面）、根岸（9 面内インドア 3 面）及び泉中央テニスガーデン（11 面）において、テニススクールの開催や貸しコートの運営を行いました。

泉中央及び根岸テニスガーデンでは、平成 22 年度に改修したコートを P R し、教室事業やイベントを行いました。

緑テニスガーデンでは、引き続きウィークデーマッチ※を開催し、利用者が気軽にテニスコートを利用できるように努めました。

※平日に開催するイベントで、利用者のレベルに応じた対戦相手を紹介して試合を行うもの

サ 鶴見川漕艇場

ボート・カヌーの利用、貸出し等の管理運営を行いました。

初心者を対象としたボート教室の開催や、艇の保管、貸出艇の利用促進を図るためのPRを積極的に行いました。

シ 横浜みなとみらいスポーツパーク

みなとみらい21地区60街区に、財団法人日本サッカー協会公認の人工芝フィールドや会議室を備える横浜みなとみらいスポーツパークの運営を行いました。

新規に獲得した協賛企業と協力し、フィールドの利用促進へと努めたほか、5月には震災復興イベントとして市内の少年サッカーチームを集めてのチャリティサッカー教室を実施しました。

ランニングステーション※は好評を博し、情報誌などに多くとり上げられました。

※ランナーのためにパークの更衣室、シャワールーム等を有料で提供

7 協会運営事業

(1) 駐車場の経営

横浜アリーナに近接する新横浜駐車場（北及び立体）ほか、3箇所（根岸、東神奈川、馬場）の駐車場の経営を行いました。

毎月複数回の巡回点検と清掃、放置自転車の撤去等を行い、安全快適な駐車場経営を推進しました。

◆平成23年度4～6月利用台数

種別	台数
月極駐車場	366台
時間貸駐車場	10,645台

(2) 協会ホームページの管理運営

公益財団法人化に向けて、協会ホームページをリニューアルする準備作業を行いました。

新 URL <http://www2.yspc.or.jp/ysa>

Ⅱ 処務の概要

1 役員に関する事項

(平成23年6月30日現在 理事19名 監事2名)

No	役職	氏名	所属等
1	会長	山口 宏	横浜野球協会会長・横浜野球連盟会長・ 中区体育協会会長
2	副会長 兼 専務理事	五反田 哲哉	元 横浜市港南区長
3	副会長	宮武 俊弘	横浜市カヌー協会副会長
4	副会長	河原 智	横浜市卓球協会会長
5	副会長	尾島 良一	横浜ハンドボール協会副会長
6	常務理事	大久保 拳志	兼 スポーツ事業局長
7	理事	加藤 弘	横浜市陸上競技協会副会長
8	理事	日下 啓二	横浜市テニス協会理事長
9	理事	山口 憲一	横浜市空手道連盟理事長
10	理事	黒崎 二男	都筑区体育協会副会長
11	理事	吉川 勝	栄区体育協会会長
12	理事	山崎 祐一	横浜市立中学校体育連盟副会長
13	理事	片尾 周造	横浜市立大学名誉教授
14	理事	鴫田 要一	㈱かなしん広告顧問
15	理事	矢野 博	神奈川大学教授
16	理事	谷内 徹	横浜市市民局長
17	理事	砂川 忠雄	元 横浜市体育協会総務経営担当局長
18	理事	伊藤 敬	兼 警備統括監
19	理事	中嶋 寛之	元 横浜市スポーツ医科学センター長
1	監事	小川 肇	横浜市少林寺拳法連盟副理事長
2	監事	尾澤 詳憲	ライト工業株式会社関東支社

2 評議員に関する事項

(平成 23 年 6 月 30 日現在 評議員 27 名)

No	役職	氏名	所属等
1	評議員	小野 謙治	横浜市日本拳法連盟理事長
2	評議員	加藤 範義	(社)社団法人横浜サッカー協会理事
3	評議員	小島 永三	横浜バスケットボール協会理事長
4	評議員	草野 茂	横浜水泳協会理事長
5	評議員	鈴木 信夫	横浜市ダンススポーツ連盟副会長
6	評議員	武石 敏勝	NPO 法人横浜市馬術協会理事
7	評議員	夏田 智子	横浜市スポーツバトン協会副理事長
8	評議員	廣瀬 正春	横浜市ソフトボール協会理事長
9	評議員	古谷 良子	横浜市太極拳協会副会長
10	評議員	森 孝正	横浜市体操協会理事長
11	評議員	山田 登茂子	横浜市スポーツチャンバラ協会女性部長
12	評議員	菜花 好和	西区体育協会会長
13	評議員	淡路 伸勝	港南区体育協会会長
14	評議員	菊池 侃二	青葉区体育協会会長
15	評議員	馬場 正徳	元横浜市立小学校体育研究会会長
16	評議員	松野 勝成	元横浜市体育指導委員連絡協議会副会長
17	評議員	小坂 恵美子	横浜市婦人スポーツ団体連絡協議会会長
18	評議員	鈴木 秀雄	関東学院大学教授
19	評議員	高橋 和子	横浜国立大学教授
20	評議員	富田 幸博	日本体育大学教授
21	評議員	及能 茂道	(社)横浜市医師会横浜スポーツ医会会長
22	評議員	福島 俊彦	(株)テレビ神奈川報道局長 兼コンテンツ局長
23	評議員	柳田 昌賢	日本放送協会横浜放送局長
24	評議員	岡部 伸康	神奈川新聞社編集局運動部長
25	評議員	西山 雄二	横浜市市民局スポーツ振興部長
26	評議員	漆間 浩一	横浜市教育委員会事務局学校教育部長
27	評議員	檜村 光一	元(財)横浜市緑の協会総務部長

3 職員に関する事項

職員数 255名（平成23年6月30日現在）

内訳

横浜市派遣職員	8名
固有職員	144名
一般職員	15名
嘱託職員	88名
合計	255名

4 理事会に関する事項（寄附行為第26条関係）

回	開催日	議案	開催場所等
1	平成23年6月27日	第1号議案 平成22年度事業報告 第2号議案 平成22年度収支決算 第3号議案 新規加盟団体について 第4号議案 公益財団法人横浜市体育協会第1回理事会の開催	事務局会議室

5 評議員会に関する事項（寄附行為第32条関係）

回	開催日	議案	開催場所等
1	平成23年6月27日	第1号議案 平成22年度事業報告 第2号議案 平成22年度収支決算 第3号議案 新規加盟団体について	事務局会議室

6 役員人事

実施せず

7 評議員人事

実施せず

8 各専門委員会

委員会名	回	開催日	内容
総務委員会	1	平成23年6月15日	1 平成22年度事業報告及び収支決算について 2 新規加盟団体について 3 その他
競技委員会	1	平成23年6月10日	1 平成22年度事業報告について 2 平成23年度事業計画について 3 その他

委員会名	回	開催日	内 容
市民スポーツ委員会	1	平成 23 年 6 月 21 日	1 平成 22 年度事業報告について 2 その他
区体協委員会	1	平成 23 年 6 月 13 日	1 横浜市体育協会 公益法人化について 2 平成 23 年度各区スポーツ交流会について 3 横浜市体育協会平成 23 年度事業計画について 4 各区情報交換

9 その他の会議（研修会等）

会議名	回	開催日	内 容
三役会議	1	平成 23 年 4 月 28 日	1 2011 トライアスロン世界選手権シリーズ横浜大会の延期について 2 公益財団法人の認定について 3 (社)横浜市レクリエーション協会について 4 その他
	2	平成 23 年 6 月 10 日	1 理事会・評議員会（6 月 27 日開催）について 2 公益財団法人としての第 1 回理事会について 3 横浜市レクリエーション協会について 4 報告事項

10 平成 23 年度賛助会員

（平成 23 年 6 月末現在）

●法人会員(3 団体) (1 口:10,000 円以上)

- ・ シティアクセス(株)
- ・ 丸菱産業(株)東京支店
- ・ 横浜スポーツエンターテイメント (株)

●団体会員(1 団体) (1 口:5,000 円以上)

- ・ 全日本抜刀道連盟 全日本戸山流居合道連盟

●個人会員(14 名) (1 口:2,000 円以上)

Ⅲ 協約の達成状況

横浜市との間で締結した協約の平成 23 年度第 1 四半期の達成状況です

【協約事項1】		評価指標 (比重)	目標水準		第 1 四半期 達成状況
			23 年度目標	第 1 四半期目標	
公	スポーツ大会・イベント、教室事業等の参加者数を含む横浜市体育協会が管理運営する施設利用者数を毎年 1,000 万人以上にします。	大会・イベント等参加者数及び施設利用者数	10,338,000 人	2,353,606 人	2,221,903 人
【協約事項2】		評価指標 (比重)	目標水準		第 1 四半期 達成状況
			23 年度目標	第 1 四半期目標	
公	市民主体の地域スポーツ活動を支援することで事業を展開する団体数を 200 以上にします。		160 団体	128 団体	125 団体
【協約事項3】		評価指標 (比重)	目標水準		第 1 四半期 達成状況
			23 年度目標	第 1 四半期目標	
公	スポーツ情報に関するホームページ総アクセス件数を 3,100 万以上にします。	ハマスポどっとコム アクセス数 (0.6)	8,700,000 件	2,108,000 件	2,853,744 件
		体協HP アクセス数 (0.4)	19,307,000 件	3,763,000 件	5,322,485 件
【協約事項4】		評価指標 (比重)	目標水準		第 1 四半期 達成状況
			23 年度目標	第 1 四半期目標	
財	経常収益に対する自主的活動収益割合を 59% 以上にします。	経常収益対自主的活動収益比率	57.0%	36.1%	49.7%
【協約事項5】		評価指標 (比重)	目標水準		第 1 四半期 達成状況
			23 年度目標	第 1 四半期目標	
業	自主自立化に向けた人材育成を進め、部長以上の固有管理職を 4 人以上にします。	固有管理職 (部長以上)数	2 人	2 人	2 人

IV 資料

1 施設別月別利用状況

スポーツセンター

公会堂

横浜文化体育館

平沼記念体育館

少年自然の家・青少年野外活動センター

日産スタジアム(新横浜公園)

スポーツ医科学センター

横浜国際プール

屋外プール・屋内プール・鶴見川漕艇場・テニスガーデン

横浜みなとみらいスポーツパーク

2 主な事業実績及び施設利用者数・教室参加者数推移

(1) 事業参加実績

(2) 賛助会員実績

(3) スポーツ施設等の管理運営(平成18年度より指定管理者制度導入)

(4) 横浜市からの補助事業による施設管理運営

(5) テニスコートの管理運営

(6) みなとみらいスポーツパークの管理運営

(7) スポーツ教室等参加者推移(参考)

平成23年度 栄公会堂 月別利用状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本館利用者数	10,082	11,141	4,974										26,197
文化系団体	5,749	7,683	3,608										17,040
スポーツ系団体	884	1,223	915										3,022
その他	3,449	2,235	451										6,135
ホワイエ(ロビー)	0	450	0										450
合計	10,082	11,591	4,974										26,647

(単位:人)

平成23年度 横浜文化体育館 月別利用状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本館利用者数	18,742	28,761	39,202										86,705
スポーツ利用(興行除く)	16,692	19,601	29,592										65,885
文化利用(興行除く)	2,050	4,060	0										6,110
興行(スポーツ・文化)	0	5,100	9,610										14,710
平沼記念レストハウス 利用者数	5,539	5,220	5,722										16,481
合計	24,281	33,981	44,924										103,186

(単位:人)

平成23年度 平沼記念体育館 月別利用状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
団体利用数	164	169	163										496
団体利用人数	7,151	10,726	9,894										27,771
個人利用人数	0	0	0										0
利用者数合計	7,151	10,726	9,894										27,771
前年同期	5,896	12,477	12,465	22,408	17,279	6,091	9,842	13,309	9,635	7,192	7,041	8,118	131,753
前年同期比	121.3%	86.0%	79.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.1%

平成23年度 少年自然の家・青少年野外活動センター 月別利用状況

(利用率=延人数/(開園日数×定員数)×100)

施設名	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	昨年度累計	増減
南伊豆臨海学園	団体数	22	39	28										89	207	-
	実人員	197	1,525	2,081										3,803	10,723	-
	延人員	284	4,225	6,173										10,682	31,841	-
	利用率	5.0%	68.0%	103.0%										-	45.6%	-
赤城林間学園	団体数	21	46	38										105	326	-
	実人員	84	1,296	2,345										3,725	14,068	-
	延人員	84	3,347	6,686										10,117	38,770	-
	利用率	-	28.0%	56.0%										-	28.0%	-
同 キャンプ場	団体数													0	8	-
	実人員													0	211	-
	延人員													0	549	-
	利用率													-	3.3%	-
道志野外活動センター キャンプ場	団体数													0	100	-
	実人員													0	1,553	-
	延人員													0	4,415	-
	利用率													-	28.0%	-
同 スポーツ広場	団体数	29	64	23										116	424	-
	実人員	345	527	413										1,285	3,635	-
	延人員	345	527	413										1,285	3,635	-
	団体数	10	39	19										68	688	-
三ツ沢野外活動 センター	実人員	59	80	20										159	17,504	-
	延人員	59	80	20										159	22,094	-
	利用率	-	-	-										-	47.2%	-
	団体数	79	5	35										119	1,125	-
くろがね野外活動 センター	実人員	1,319	10	81										1,410	16,160	-
	延人員	1,624	10	81										1,715	18,971	-
	利用率	112.0%	-	-										-	115.3%	-
	団体数	27	20	41										88	900	-
こども自然公園 センター	実人員	65	68	107										240	21,711	-
	延人員	65	68	107										240	29,265	-
	利用率	-	-	-										-	59.3%	-
	団体数	188	213	184										585	3,778	-
合 計	実人員	2,069	3,506	5,047										10,622	85,565	-
	延人員	2,461	8,257	13,480										24,198	149,540	-

平成23年度 日産スタジアム(新横浜公園) 月別利用状況

	日産スタジアム						日産ウォーターパーク			日産フィールドハル				北側園地				来場者 総計	
	大会・ イベント 入場者数	NSAA	イベント・その他		ワールドカップ スタジアム ツアー (人数)	視察・ 体験学習 (人数)	利用者数			大会・ イベント 入場者数	トラック 個人利用 者数	投てき 練習場	野球場	運動広場 1	運動広場2 (暫定オープン)	テニス コート	しんよこ フットボール パーク		無料施設 (イベント利 用)
			ウェディング	フリママーケット			トラック 個人利用 者数	大人	小人										
4月	34,143	750	0	42,000	752	114	3	0	0	0	1,457	1,283	1,692	0	3,493	4,570	436	94,861	
5月	61,015	582	0	52,000	971	90	5	6,444	7,052	13,496	2,830	1,431	1,666	0	4,091	6,470	214	145,621	
6月	84,383	741	0	40,000	572	527	9	6,688	7,655	14,343	2,522	1,527	2,340	0	5,149	6,989	520	160,837	
7月																			0
8月																			0
9月																			0
10月																			0
11月																			0
12月																			0
1月																			0
2月																			0
3月																			0
合計	179,541	2,073	0	134,000	2,295	731	17	13,132	14,707	27,839	6,809	4,241	5,698	0	12,733	18,029	1,170	401,319	
利用日数	21	33	0	6	8	42	3	59	9	6	47	70	62	0	81	91	38		

平成23年度 スポーツ医科学センター 月別利用状況

(単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
指定管理事業													
スポーツプログラムサービス	170	160	325										655
一般	75	77	194										346
高齢者・障害者	42	34	39										115
ジュニア	50	49	10										109
その他	3	0	82										85
スポーツ外来・リハビリテーション	5,228	5,240	6,301										16,769
内科	442	387	551										1,380
整形外科	1,298	1,299	1,475										4,072
内科系運動療法	25	28	22										75
整形外科系運動療法	2,564	2,681	3,258										8,503
MEC(メテ・カルエクササイズ*コース)	899	845	995										2,739
施設利用	10,188	11,251	10,489										31,928
アリーナ	3,784	4,585	4,103										12,472
研修室・会議室	3,789	4,141	3,629										11,559
プール	1,593	1,454	1,582										4,629
トレーニングルーム	1,022	1,071	1,175										3,268
その他事業(内覧・ライブラリー)	149	97	165										411
ギャラリー	4,243	2,365	4,826										11,434
指定管理事業計	19,978	19,113	22,106										61,197
自主事業													
アスリート	49	76	79										204
スキルチェック	0	0	0										0
フォロ－事業	5,224	4,917	5,137										15,278
その他	0	4	8										12
自主事業計	5,273	4,997	5,224										15,494
合計	25,251	24,110	27,330										76,691

平成23年度 横浜国際プール 月別利用状況

(単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
指定管理事業													
個人利用	7,748	25,231	24,399										57,378
スポーツフロア	67	0	0										67
メインプール(教室利用含む)	1,593	19,240	19,287										40,120
サブプール(教室利用含む)	0	0	0										0
トレーニング室	5,596	5,464	5,015										16,075
サブアリーナ	0	0	0										0
多目的コート等	492	527	97										1,116
団体利用	1,946	3,467	1,427										6,840
スポーツフロア	0	0	0										0
メインプール	0	1,517	445										1,962
サブプール	0	0	0										0
サブアリーナ	1,149	910	605										2,664
会議室等	797	1,040	377										2,214
多目的コート等													0
多目的ホール等													0
教室利用	2,935	5,435	6,369										14,739
サブアリーナ	1,322	2,182	2,561										6,065
多目的ホール	712	1,427	1,796										3,935
多目的コート	427	844	1,006										2,277
会議室等	451	957	938										2,346
託児事業	23	25	68										116
大会利用等	0	6,450	12,240										18,690
指定管理事業計	12,629	40,583	44,435										97,647
自主事業													
フリーマーケット他	1,500	5,000	0										6,500
自主事業計	1,500	5,000	0										6,500
合計	14,129	45,583	44,435										104,147

平成23年度 屋外プール・屋内プール・鶴見川漕艇場・テニスコート 月別利用者数

屋外プール	4-6月ラジコン インライン等	7月	8月	9月	計
横浜プールセンター	36				0
本牧市民プール	661				0
計	697				0

屋内プール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
旭 プール	5,870	7,181	5,309										18,360
教室参加者	1,148	1,562	949										3,659
計	7,018	8,743	6,258										22,019
港南 プール	6,697	8,865	11,152										26,714
教室参加者	1,334	1,492	1,692										4,518
計	8,031	10,357	12,844										31,232
栄 プール	3,867	4,207	2,921										10,995
教室参加者	1,756	1,748	149										3,653
計	5,623	5,955	3,070										14,648
保土ヶ谷 プール	4,456	5,497	3,995										13,948
教室参加者	2,368	2,134	1,302										5,804
計	6,824	7,631	5,297										19,752
都筑 プール	7,461	11,958	15,265										34,684
教室参加者	1,575	1,825	1,912										5,312
計	9,036	13,783	17,177										39,996
金沢 プール	8,259	10,351	12,860										31,470
教室参加者	1,576	2,052	2,553										6,181
計	9,835	12,403	15,413										37,651
プール計	36,610	48,059	51,502										136,171
教室参加者	9,757	10,813	8,557										29,127
計	46,367	58,872	60,059										165,298

鶴見川漕艇場

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	2,520	1,603	2,039										6,162
艇利用	374	396	474										1,244

テニスコート

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
緑 テニスコート	3,739	3,581	3,169										10,489
教室利用者	2,133	1,828	2,048										6,009
小計	5,872	5,409	5,217										16,498
根岸 テニスコート	1,780	1,538	973										4,291
教室利用者	5,004	4,974	4,975										14,953
小計	6,784	6,512	5,948										19,244
泉中央 テニスコート	1,498	1,606	2,607										5,711
教室利用者	1,464	1,279	1,418										4,161
小計	2,962	2,885	4,025										9,872
合計	15,618	14,806	15,190										45,614

平成23年度 みなとみらいスポーツパーク 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数 (ワールド)	13,399	81,706	27,212										122,317
利用人数 (会議室)	2,040	3,302	4,649										9,991
利用人数 (ランステ)	249	296	383										928
合 計	15,688	85,304	32,244										133,236

2 主な事業実績及び施設利用者数・教室参加者数推移

平成19年度～平成23年度（ただし、平成23年度は4月～6月まで）

(1) 事業参加実績

(人)

事業名	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度 (4-6月)
1 都市間交流スポーツ大会事業					
都市間交流スポーツ大会	(8競技) 121	(12競技) 235	(10競技) 231	(10競技) 224	-
2 横浜マラソン大会					
登録者数	9,050	9,075	9,891	9,850	-
当日参加者	7,646	7,928	8,506	8,427	-
3 横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座					
基礎共通科目	98	85	85	95	75
専門科目	87	74	83	96	79
地域スポーツ研修	-	75	89	86	-
4 横浜市ジュニア・学校部活動サポート事業（ジュニア競技力向上）					
スポーツ・医科学講座	332	132	82	193	-
ジュニアスポーツクリニック(測定)	194	199	105	-	-
ジュニアスポーツクリニック(報告会)	100	-	-	-	-
バスケット障害予防講座	-	-	-	-	-
5 競技スポーツ指導者養成講習会					
競技別講習会	(1競技) 40	(2競技) 70	(1競技) 40	40	-
単科講習会（共通）	20	8	85	-	-
6 指導者技術向上補助事業					
	(4競技) 215	(4競技) 97	(9競技) 636	636	-
7 市民体育大会					
	(31競技) 30,265	(31競技) 32,378	(31競技) 34,539	(33競技) 34,453	-
8 市民マスターズスポーツ大会					
	(20競技) 5,869	(21競技) 5,709	(20競技) 6,327	(21競技) 6,920	-
9 合同強化練習					
	(16競技) 876	(16競技) 981	(15競技) 885	(15競技) 1372	-
10 ジュニアスポーツプログラム事業					
	(4競技) 59	(4競技) 43	(2競技) 39	(5競技) 150	-

事業名	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度 (4-6月)
11 市民スポーツ教室・講習会					
(1) 高齢者スポーツ指導者養成講習会	14	22	-	554	-
(2) エンジョイスポーツ事業	(13教室) 1,867	(14教室) 2,140	(14教室) 2,248	(15教室) 2496	-
(3) 高齢者健康増進体操	11560	11250	-	-	-
(4) スポーツ科学教室	20	-	-	-	-
12 各区交流スポーツ大会	(6競技) 1,354	(8競技) 1,765	(8競技) 1,706	(7競技) 1,634	-
13 ねんりんピック参加選手派遣	(6競技) 48	(6競技) 55	(7競技) 56	(7競技) 63	-
14 かながわ駅伝派遣	19	20	20	20	-
15 フィットネスヨコハマ	(53団体) 5,774	(55団体) 5,678	(60団体) 6,327	(51団体) 6,294	(55団体) 6,774
16 ヨコハマワールドウォーク	4,753	4,759	4,696	4,946	4,064

(2) 賛助会員実績

会員種別		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度 (4-6月)
特別会員	会員数	14法人	14法人	15法人	10法人	0法人
	金額	700千円	700千円	750千円	500千円	0千円
法人会員	会員数	56法人	51法人	43法人	47法人	3法人
	金額	651千円	586千円	494千円	566千円	40千円
団体会員	会員数	50団体	49団体	43団体	38団体	1団体
	金額	640千円	585千円	543千円	479千円	10千円
個人会員	会員数	354人	268人	237人	164人	15人
	金額	998千円	884千円	754千円	650千円	99千円
合計	会員数	487件	382件	338件	259件	19件
	金額	2,989千円	2,755千円	2,541千円	2,195千円	149千円

(3) スポーツ施設等の管理運営(平成18年度より指定管理者制度導入)

(ア) スポーツセンターの15館の管理運営

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4~6月
利用人数	4,189,059	4,376,555	4,429,572	4,314,321	1,018,879
前年度比	99.0%	104.5%	101.2%	97.4%	23.6%

※平成22年度までは、17センター ※平成23年度は、15センター 栄公会堂含む

(イ) 平沼記念体育館の管理運営

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4~6月
利用人数	148,104	142,774	131,753	121,357	27,771
前年度比	110.2%	96.4%	92.3%	92.1%	22.9%

(ウ) 少年自然の家の2施設の管理運営

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4~6月
利用人数	68,036	71,912	68,880	71,160	20,799
前年度比	99.7%	105.7%	95.8%	103.3%	29.2%

(エ) 青少年野外活動施設の4施設管理運営

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4~6月
利用人数	81,745	82,413	87,725	78,380	3,399
前年度比	103.2%	100.8%	106.4%	89.3%	4.3%

(オ) 国際プールの管理運営 ※平成23年度より管理

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4~6月
利用人数					104,147
前年度比					

(カ) 横浜文化体育館の管理運営

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4~6月
利用人数	369,736	408,467	409,407	404,480	103,186
前年度比	93.7%	110.5%	100.2%	98.8%	25.5%

(キ) 日産スタジアムの管理運営

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4~6月	
利用者数	日産スタジアム	1,342,324	1,560,846	1,051,108	1,126,041	190,800
	前年度比	114.0%	116.3%	67.3%	107.1%	16.9%
	日産カオターパーク	193,760	171,456	163,861	165,114	27,839
	前年度比	93.2%	88.5%	95.6%	100.8%	16.9%

※日産スタジアムには、日産フィールド小机の利用人数を含む

(ク) スポーツ医科学センターの管理運営

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4~6月
利用人数	300,368	320,982	327,126	310,011	76,691
前年度比	98.6%	106.9%	101.9%	94.8%	24.7%

(4) 横浜市からの補助事業による施設管理運営

(ア) 屋外プールの管理運営

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4~6月	
利用人数	横浜プールセンター	119,413	115,596	109,862	172,159	36
	本牧市民プール	83,003	87,508	79,253	109,701	661
	計	202,416	203,104	189,115	281,860	697
	前年度比	101.6%	100.3%	93.1%	149.0%	0.2%

(イ) 屋内プール6施設の管理運営

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4~6月	
利用人数	旭プール	103,433	135,723	124,189	129,320	22,019
	港南プール	133,580	134,810	138,529	127,637	31,232
	栄プール	85,115	82,424	60,710	60,188	14,648
	保土ヶ谷プール	96,694	97,442	99,214	90,511	19,752
	都筑プール	148,422	154,048	150,064	147,463	39,996
	金沢プール	210,192	201,521	187,186	166,324	37,651
	計	777,436	805,968	759,892	721,443	165,298
	前年度比	96.0%	103.7%	94.3%	94.9%	22.9%

(ウ) 鶴見川漕艇場の管理運営

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4～6月
利用艇数	3,636	3,995	4,222	5,009	1,244
利用人数	18,907	20,408	21,114	25,346	6,162
前年度比(利用者数)	100.7%	107.9%	103.5%	120.0%	24.3%

(5) テニスコートの管理運営

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4～6月	
利用人数	緑テニカガーデン	72,309	68,130	69,062	65,415	16,498
	根岸テニカガーデン	86,063	80,797	76,099	73,242	19,244
	泉中央テニカガーデン	48,547	48,270	45,090	40,458	9,872
	小計	206,919	197,197	190,251	179,115	45,614
	前年度比	94.1%	95.3%	96.5%	94.1%	25.5%

※利用人数に教室事業人数を含む

(6) みなとみらいスポーツパークの管理運営

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4～6月
稼働率	54.90%	55.50%	52.7%	47.9%	47.6%
利用人数	382,061	461,612	424,185	446,164	133,236
前年度比	230.4%	120.8%	91.9%	105.2%	29.9%

※平成18年7月30日オープン(利用人数は、会議室利用を含む、稼働率はフィールドのみ)

(7) たきがしら会館の管理運営

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4～6月
利用人数					
前年度比					

※平成23年9月1日オープン

(8) スポーツ教室等参加者推移(参考)

(ア) スポーツ教室の開催(スポーツセンター)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4～6月
教室数	7,737	9,151	9,655	9,311	2,840
参加人数	760,744	826,281	877,925	878,790	232,574
前年度比(参加者人数)	99.2%	108.6%	106.3%	100.1%	26.5%

(イ) 野外活動教室の開催

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4～6月
教室数	60	63	52	72	2
参加人数	10,461	10,230	11,760	11,396	158
前年度比(参加者人数)	101.9%	97.8%	115.0%	96.9%	1.4%

(ウ) 屋内プール6施設の教室事業

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4～6月	
参加人数	旭プール	6,447	11,799	11,726	12,293	3,659
	港南プール	8,887	11,941	17,325	15,236	4,518
	栄プール	14,252	18,941	15,533	12,413	3,653
	保土ヶ谷プール	16,017	17,423	23,768	22,662	5,804
	都筑プール	10,486	14,895	19,920	19,200	5,312
	金沢プール	19,969	19,098	20,093	19,641	6,181
	計	76,058	94,097	108,365	101,445	29,127
前年度比	101.0%	123.7%	115.2%	93.6%	28.7%	

(エ) テニスコート3施設の教室事業

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度4～6月	
参加人数	緑テニカガーデン	28,567	26,860	25,967	23,840	6,009
	根岸テニカガーデン	60,967	59,140	56,850	53,546	14,953
	泉中央テニカガーデン	16,732	16,000	17,343	18,711	4,161
	小計	106,266	102,000	100,160	96,097	25,123
	前年度比	95.7%	96.0%	98.2%	95.9%	26.1%



公益財団法人横浜市体育協会
〒231-0015
横浜市中区尾上町6丁目81番地
ニッセイ横浜尾上町ビル内
TEL 045-640-0011(代表)
FAX 045-640-0021
URL <http://www2.yspc.or.jp/ysa>